



🔊 声メーター

広報に届いた
皆さんの声

88

第82号 (令和7年5月) ~

**特
集**

知っておこう！
未然に防ごう！林野火災

P 2 ~ 3

知っておこう！未然に防ごう！林野火災

昨年2月26日に、岩手県大船渡市で約3,370ヘクタールが焼失するととも大規模な林野火災が発生しました。このような火災を未然に防ぐため、国は火災予防条例の一部改正を促しました。

近年林野火災が起こっている江田島市でも条例を改正し、令和8年1月1日から施行されました。



条例改正のポイント

気象状況により、林野火災注意報と警報が発令されます。

降水量や乾燥注意報、強風注意報などの気象状況によって、林や山で火災が発生しやすいと判断された場合、「**林野火災注意報**」や「**林野火災警報**」が発令されます。

注意報や警報が発令されている間は、火が燃え広がりやすく、たき火や火の使用が特に危険な状態です。

市民の皆さまには、警報中は屋外での火の使用を控えていただき、より一層の火災予防へのご協力をお願いします。

市民の皆さまへの影響

1 林野火災注意報発令中

江田島市火災予防条例（平成16年江田島市条例第187号）に基づく火の使用（屋外でのたき火等をいう。以下同じ。）の制限に従うよう努力義務が課されます。

2 林野火災警報発令中

火の使用の制限に従わなかった場合、消防法（昭和23年法律第186号）に基づく刑事罰（30万円以下の罰金又は拘留）が適用されることとなります。

一昨年、本市の陀峯山で大規模な林野火災が発生しました。乾燥と強風が続く中、火災は約100時間にわたり延焼し、約242ヘクタールの山林が焼失しました。幸いにもけが人はありませんでしたが、住宅の一部が焼損するなどの被害が出ています。

この火災は、たき火が周囲に燃え広がったことが原因とされています。



陀峯山で発生した林野火災の様子

南海トラフ巨大地震を想定した市内一斉避難訓練を実施

昨年11月30日、南海トラフ巨大地震に伴い発生が想定される津波に備え、災害対策本部と自治会間の連絡体制や対応要領を確認するとともに、地域の防災意識の向上をはかることを目的とした「市内一斉避難訓練」が実施されました。

訓練に参加し、実際の避難行動や地域の取り組みを確認しながら、その重要性を改めて実感しました。



津波の脅威について説明を受ける参加者の様子

【地震発生時の行動】

『屋内では！』

頭を保護して
頑丈な場所に隠れる！

『屋外では！』

倒れる危険のある
建物から離れる！

『沿岸部では！』

津波に備え、安全な
場所に避難する！

【津波発生時の行動】

『海から離れる！』

絶対に海を見に行かず、
海に戻らない！

『ただちに高所へ！』

避難所ではなく、
高所の安全な場所へ！

『車は使わない！』

渋滞の恐れがあるた
め、原則徒歩！

各町の参加者数

江田島町	1,107
能美町	635
沖美町	454
大柿町	781
合計	2,977

災害に備えましょう

1 ローリングストックを実施

日常的に食材を多めに備え、使用した分を買い足すことで、災害時に備える。



2 非常時に備えた生活・安全対策を整える

生活必需品や安全確保、情報収集、健康管理、避難・感染症対策のための備えを行う。

3 家具類の転倒防止具の設置

L字型金具、ベルト式固定具、ポール式固定具、転倒防止ストッパーなどを活用する。

※大規模災害時は公助だけでは限界があり、自助と共助が不可欠です。自分の命を守り、地域で助け合う意識を持ち、日ごろから備えておくことが重要です。

冬季の火災にご注意ください

冬季は、暖房器具や調理、たき火など、火を使用する機会が増える時季です。

特に乾燥や強風の日は、小さな火でも大きな火災につながるおそれがあります。

火の取り扱いには十分注意し、使用後の火の始末や周囲の安全確認を徹底しましょう。

一人一人の心がけが、大切な命と暮らしを守ります。

LINEで防災情報を受け取れます

江田島市の公式LINEアカウントでは、災害時の注意喚起や避難情報など、防災に関する情報を受け取ることができます。

日ごろから登録しておくことで、いざというときに、正確で迅速な情報を確認することができます。

ぜひご活用ください。



登録はこちらのQRコードから

こんなことが決まりました！

12月定例会

会期 12/9～12/19

議案…… 21件
 同意…… 4件
 諮問…… 2件
 報告…… 1件
 発議…… 1件

この中から三つを詳しく解説！

全ての議案名および議案の議員別賛否は、市議会ホームページでご覧いただけます。



定例会

議員別賛否

本会議のライブ中継・録画映像は、ご自宅のパソコンやスマートフォンから視聴できます。



江田島市議会 中継

検索

主な議案の賛否

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 一…議長職 (議長は採決に加わりません)

	安西	濱崎	小栗	長原	小野藤	宮下	寛本	上本	平本	美濃	角増	古居	長坂	平川	浜西	上松	
予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例の制定・一部改正	江田島市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について																
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	
	江田島市手数料条例の一部を改正する条例案について																
その他	江田島市奨学金貸付条例の一部を改正する条例案について																
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	江田島市火災予防条例の一部を改正する条例案について																
発議	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて																
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	人権擁護委員候補者の推薦について																
発議	カキ養殖の継続に向けた支援を求める意見書案について																
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

Point 2

人材確保と行政の持続性を支えるため 給与などを見直します

議案第62号 江田島市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について

人事院勧告を踏まえ、採用難が進む中でも必要な人材を確保し、安定した行政サービスを続けるため、給与や交通費の見直しを行いました。市民生活を支える基盤整備として、持続可能な制度運用をはかります。

討論がありました

反対

通勤手当の見直しについては賛同できない。上限額が大きく引き上げられることで、職員の市外居住の選択肢を広げ、市内居住を後押しする方向とは逆に働く懸念がある。

また、民間水準を踏まえた説明も十分とは言えず、ガソリン負担軽減が見込まれる時期での増額は市民感覚とのズレも感じる。以上の理由から本議案に反対する。(美濃議員)

賛成

人材確保が難しくなる中、専門性の高い職員を確保するには、通勤条件を含めた働く環境の整備は欠かせない。また、特定の職員を優遇するものではなく、行政サービスを安定して提供するための基盤づくりである。業務の効率化などの改革とあわせ、持続可能な運営を進めていくため、本議案に賛成する。(宮下議員)



Point 1

カキ養殖に係る意見書を提出しました

発議第7号 カキ養殖の継続に向けた支援を求める意見書案について

大規模なカキ大量死被害という事態を受け、支援を強く求めるための意見書を衆参両院議長、関係大臣へ提出しました。

意見書の主な内容

- ・カキ養殖事業者が安心して事業を続けられるよう、十分な予算を確保し、長期的な視点で経営を支える支援を行うこと。
- ・大量死の原因を調べ、被害を防ぐ対策を進め、カキ養殖を安定して続けられる環境を整えること。
- ・消費者に不安が広がらないよう、関係機関と連携し、安全性や魅力を積極的に発信すること。
- ・外国人技能実習生なども含む現場で働く人の雇用を守るため、国の責任で助成や緊急時の支援を充実させること。

市からの緊急対応策



- ・資金繰り支援
運転資金の借入にかかる利子を補助します。
- ・経営安定への備え
漁業共済の掛金補助を拡充し、経営リスクを軽減します。
- ・漁場環境の改善
漁協が行う海底の耕うんや清掃に必要な器具・資材への支援を行い、漁場環境の改善を進めます。

Point 3

奨学金の返還を軽減します

議案第72号 江田島市奨学金貸付条例の一部を改正する条例案について

奨学金の貸付を受けた方が、卒業後1年以内に江田島市に居住し、その後5年間継続して住み続けた場合、貸付額の2分の1を返還免除する制度を新たに設けます。

若者の定住を促進し、安心して学び、働ける環境づくりにつながります。

こんな質問が出ました



Q 居住実態の確認方法と、不正を防ぐための取り組みは。

A 基本的には、住民票の異動がないことを確認します。

また、実際に市内で生活していることを確認するため、必要に応じて、勤務先の源泉徴収票や、賃貸住宅の場合は家賃の領収書、水道、光熱費の領収書の提出を求める方向で調整を進めています。



一般質問

QRコードを読み取ると録画映像が視聴できます。



江田島市の漁業関連施設の管理状況は？

答 各漁協と連携した点検を行い、計画的な維持管理に取り組んでいます



市長 本市は平成30年から補助率7割の県事業を活用して7.6ヘクタールの漁場を整備しています。今後については、広島県が策定する、令和9年度からの次期水産環境整備事業計画に位置付けてもらえるよう要望し、引き続き各漁協との調整を行いながら、計画的な漁場整備に取り組

問 本市における漁場整備の現状および今後の整備計画はどのようになっているのか。

市長 一次産業は本市の基幹産業であり、その中でも漁業を営む方にとって、水産業振興施設は必要不可欠な施設です。県及び市が管理している港湾と漁港には、漁船係留施設や漁船保全施設等があり、広島県、江田島市、市内の各漁協がそれぞれ所有し、維持管理を行っていると思います。全体で106の施設があり、老朽化が進んでいます。各漁協と連携し計画的な維持管理に取り組んでいます。

問 本市が所管する水産業振興施設がどのくらいあり、どのように維持管理しているのか。



柿浦漁港

維持管理は業務内容の専門性を確認しながら、地元発注を進めていきます。

産業部長 漁場整備等県営事業で実施しているため、工事の発注は広島県が行います。

問 漁場整備工事を市内業者に発注してもらいたいのが、どのように考えているのか。

産業部長 各漁協と調整して、利用の少ない2施設を来年度廃止する予定です。

問 維持管理には多額の費用が必要だが、今後全ての施設を維持していくつもりか。

みます。

質問者 14人

- 古居 俊彦
- 浜西 金満
- 角増 正裕
- 小栗 賢
- 筧本 語
- 濱崎 眞琴
- 美濃 英俊
- 長原 和哉
- 平本 美幸
- 宮下 成美
- 小野藤 訓
- 長坂 実子
- 安西 翔平
- 上本 雄一郎

必要な職員の採用はできているか？
 江田島市の漁業関連施設の管理状況は？
 今後の道路維持管理方法は？
 第4のインフラとしてのWi-Fiの整備を！
 循環型社会の形成と持続可能な廃棄物処理構築を！
 人口減少対策に関する諸々の課題についての対策は？
 地域を主体としたイノシシ被害対策の実行を！
 持続可能なカキ養殖産業づくりを！
 物価対策と防犯で暮らしを守るまちづくりを！
 安心安全な見守り機能の強化を！
 観光振興ビジョン推進で観光の活性化を！
 人口減少社会に対応した持続可能な都市構造の実現を！
 大柵高校の魅力化と発信の取り組みは！
 一斉清掃の持続可能性を高める取り組みを！



今後の道路維持管理方法は？

答 道路舗装補修に年間8千万円程度増額して対応します



土木建築部長 現時点での対応は困難ですが、補修が

問 計画は、維持管理主体に政策転換しているが、現状に課題があれば対応が必要と思う。具体的には、市道切串8号は交流プラザや医院が面していて切串港方面に向かうと途中で国道487号につながるが国道と比べて市道の仕様が劣る。舗装は国道が比較的水平で市道は中央が高く盛り上がり上がったかまぼこ型、水路は国道はU字溝に蓋があり平坦、市道はI字型で斜めという事例である。

土木建築部長 年間8千万円程度の増額をしています。

問 幹線市道とその他市道への対応は。

市長 橋梁および幹線市道の舗装は、10年かけて事後保全型から予防保全型に転換、その他市道の舗装やカーブミラー等は、引き続き事後保全型で対応します。

問 令和7年3月に策定された「江田島市インフラ整備計画（以下、計画）」による道路構造物に係る維持管理方法の変更点は。



必要な職員の採用はできているか？

答 計画に基づく体制は確保できており、おおむね適正な職員数と認識しています



総務部長 地方公共団体は、正規職員以外の職員を採用できることとなっています。任期付職員は、現在対象職員はいません。再任用職員は、定年退職した後に年金の支給開始まで採用するもので、現在16

問 地方公務員法では、正規職員以外にも、任期付職員、再任用職員、会計年度任用職員といった職種もあるかと思うが、こちらは計画どおりに採用できているのか。

市長 定員適正化計画に基づく体制は確保できており、おおむね適正な職員数と認識しています。しかしながら、国や県の突発的な委任事務や、税務申告など時季によって、事務に繁閑があるのは事実です。職員一人一人が、その能力を最大限に発揮することで、市民の皆さまへの行政サービスに滞りが生じることのないよう、人員配置の適正化と業務の効率化を、より一層進めていきます。

問 本市における職員の状況について、職員不足による業務進捗への影響はないか。

人を採用しています。会計年度任用職員は、正規職員の補助や定型的な業務を担うため、今年度当初で258人が在籍しており、県内平均とほぼ同様の比率となっています。

おわりに
必要な人材をしっかりと確保するためにも、組織体制の見直しやアウトソーシング、デジタル化を大いに進め、景気拡大のため、公共事業にも力を入れてもらいたい。水産業では大きな被害が出ているが、公共事業の冷え込みも同じである。インフラ整備のため、日ごろより業務に研さんし、精通することにより一層の事業効果も現れると思われる。一人一人のモチベーションが上がる職場づくりを、行ってもらいたい。



必要となった際には、利用状況等を踏まえ改めて工法を検討します。

問 平成30年7月豪雨災害で橋脚が流され架け替えられた、切串の長谷川下流部に架かるうづん橋の総事業費と財源は。

土木建築部長 総事業費は、約1980万円。財源は、市単独費で対応しています。

問 法定外公共物の補助金制度は、限界集落化、耕作放棄、市外居住者、施工業者不足で条件緩和や支援強化が必要な状況がある。受益者負担率を10%に統一できないか。

土木建築部長 現時点で具体的な検討は行っていませんが、市民からの要望や物価高騰、今回の提案内容も含め総合的に検討します。

法定外公共物補助金交付制度の概要

対象工事	補助率	限度額
里道	10分の7.5	70万円
里道 (有害鳥獣被害)	10分の8	70万円
水路	10分の9	70万円
原材料支給	10分の10	4万9千円



人口減少対策に関する諸々の課題についての対策は？

答 「人口減少対策」を基軸に、各課題に対して支援、整備、誘致、改善、適正管理を促進します



問 「地域自治の維持・強化」をどのようにはか

市長 設置にはある程度の費用が必要なため、必要性や効果を見極めながら検討します。

市長 整備されていません。

市長 Wi-Fi設置に向けた今後の計画は。

市長 Wi-Fiは通信手段の一つですが、各避難所には衛星電話などを配備しているため、整備の緊急性は低いです。

市長 情報活用に不安のある方や操作に不慣れな方への支援は。

市長 スマホ教室などを継続しながら、郵便局等でのオンライン申請の実施など、誰もが簡単に情報収集や活用できる環境づくりを進めていきます。

市長 大規模災害時の停電における、一時避難所の電源確保は。

市長 「危機管理監」一時的には小型発電機で対応し、その後

市長 減少幅の抑制をはかりながら、長期的に、人口増減の均衡を目指します。

市長 「既存主要産業の発展」および「新規産業の誘致」に係る具体的構想は。

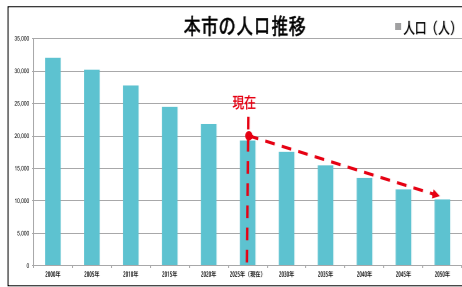
市長 生産物の付加価値向上につながる企業経営体の育成を進め、本市の強みを前面に出し、積極的に新規誘致活動に努めていきます。

市長 「行政窓口の」さらなるデジタル技術導入、各種手続の簡素化」による、市役所に「行かない」、申請書を「書かない」といった環境整備構想とは。

市長 LINEによる各種申請手続き、全国のコンビニエンスストアでの住民票等取得サービスの提供、マイナンバーカードの活用により、氏名や住所などの情報が自動入力され、手書きによる記入が不要となる仕組みの構築などです。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。



本市の人口推移
[江田島市過疎地域持続的発展計画(案) 江田島市の人口減少の推移と見込み] 抜粋

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。

市長 自治会役員の固定化や担い手不足が顕著で、地域活動への影響も懸念されます。今後は地域コミュニティを維持するため、現在の地域の枠組みを超えた活動への支援も検討する必要があります。



地域を主体としたイノシシ被害対策の実行を！

答 地元で詳しい地域の方の協力が不可欠です 市民への説明に努めます



問 地域を主体とした防除は、被害に苦しむ地域住民10人程度で市に依頼し

産業部長 はじめに、対象地域の現地調査を行い、出没状況、被害状況、侵入防止柵の設置状況等の現状の把握を行います。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

問 地域を主体とした防除は、被害に苦しむ地域住民10人程度で市に依頼し

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

産業部長 参加人数は地域のケースにより異なりますが、まずは総合防除に取り組みたい地域の方に手を挙げていただき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。



安心安全な見守り機能の強化を！

答 プライバシーなどの課題に配慮しながら検討していきます



市長 子ども家庭庁の指針を踏まえ、保育士の複数配置や監視カメラ、防犯訓練で安全確保に努めています。保育士と保護者が連携してこどもの様子を丁寧に確認できる体制を整えており、事故防止マニュアルは令和8年度から改訂運用する予定です。

問 文科省と子ども家庭庁が示す死角対策・見守り強化の指針(※)を、本市はどのように受け止め、どこまで対応できているのか。

教育長 学校、放課後児童クラブでは、見通し確保を基本に整備していますが、トイレや体育館裏、倉庫など使用頻度の少ない場所が死角となる傾向があります。これらの箇所は職員が把握しており、日々の巡回や定期点検で対応しています。

市長 こども園では外へ出られない工夫や低い仕切りなど死角を減らした構造とし、点検表に基づき園庭・廊下・部屋等を日常的に確認。避難階段や倉庫など死角になりやすい場所は特に注意して点検しています。

問 こども園や小中学校における死角の点検方法や死角の傾向は。

※文科省学校施設整備指針
動線の工夫や配置計画を通じて見通しを確保し、死角を減らすなど、環境の整備などを示す指針

※こども家庭庁横断指針
教育、保育現場で死角の把握や見守り体制の強化、配慮を行い、不適切な関わりを防ぐことなどこどもの安全を守るための指針



教育長 死角対策と見守り機能の強化は、安心安全な環境づくりに不可欠と受け止めています。このため、密室を生まない配置など環境面の改善や、学校、放課後児童クラブでの日常巡回、定期点検に取り組んでいます。防犯カメラは学校の校舎入口に設置していますが、今後はプライバシーや心理的負担にも配慮しつつ、廊下やグラウンドを見渡せる位置への設置について検討していきます。

おわりに

こどもの安全を守り、現場の負担を軽減することは、率先して取り組む課題である。安心して過ごせる環境づくりは地域の未来への重要な投資である。



持続可能なカキ養殖産業づくりを！

答 今般のカキ大量死被害対策と併せて持続可能なカキ生産体制づくりを関係者と共に進めます



問 本市設置のカキ殻の一時堆積場が老朽化しており観光面にも悪影響があるが、その対応は。

市長 種苗は、近年は安定して確保できています。生育環境は、改善策として海底耕うんを、貧栄養対策として下水処理の緩和に積極的に取り組めます。カキ殻対策は、カキ殻を活用した増殖場・藻場造成に取り組みます。現在、技能実習生に依存せざるを得ない作業状態については、国の新たな「育成就労制度」への移行に関係機関ともども注視していきます。

問 安定した持続可能なカキ生産体制(種苗、生育環境、カキ殻対策および雇用)づくりの市の見解を伺う。

市長 11月下旬に市内11漁協から聞き取りした結果、県の中・東部ほどの深刻な状況ではないが、油断はできませんと認識しています。被害の全体像を捉え、必要な支援を行います。

産業部長 十分認識しています。補助制度等を活用し、受益者負担などを考慮し早期に検討します。

※「ぬくもりのあるまちづくり」
「活力あふれるまちづくり」
「健康で安心して暮らせるまちづくり」

市長 財政の健全化を目指して三つの思い(※)を重点項目として実施します。

問 新市長の下、第3次総合計画に基づく実質初年度予算であるが、前年度予算との相違点は。

市長 財政の健全化を目指して三つの思い(※)を重点項目として実施します。

問 本市設置のカキ殻の一時堆積場が老朽化しており観光面にも悪影響があるが、その対応は。

市長 種苗は、近年は安定して確保できています。生育環境は、改善策として海底耕うんを、貧栄養対策として下水処理の緩和に積極的に取り組めます。カキ殻対策は、カキ殻を活用した増殖場・藻場造成に取り組みます。現在、技能実習生に依存せざるを得ない作業状態については、国の新たな「育成就労制度」への移行に関係機関ともども注視していきます。



海底耕うん



観光振興ビジョン推進で観光の活性化を！

答 観光客に「訪れたい」「泊まりたい」「何度でも訪れたい」と感じていただける魅力的な江田島市を目指します



市長 本市ならではの価値を感じてもらえる観光コンテンツの創出に注力します。具体的には、サップやカヌー等の自然体験プログラムを強化し、カキやオリブ、柑橘類といった「食」にまつわる体験を提供します。また、海上自衛隊との連携事業や近代文化遺産巡り等のプログラムの充実に

問 「観光商品と魅力づくり」の高付加価値化の具体的な取り組みとは。

市長 観光産業を力強く支え活躍できる意欲ある人材育成のため「がんばりすと応援事業補助金」等により起業や事業拡大を積極的に支援しています。広島県観光連盟や近隣自治体で組織する観光連絡協議会等との連携をはかり、瀬戸内海の豊かな自然や歴史・文化などの共同PRやイベントの強化をはかります。さらに島の特性を生かした航路を活用した連携をはかるなど、瀬戸内の周遊性を高め誘客につながる取り組みを推進します。

問 観光振興の担い手発掘の取り組みとは。

市長 観光産業を力強く支え活躍できる意欲ある人材育成のため「がんばりすと応援事業補助金」等により起業や事業拡大を積極的に支援しています。



長瀬海岸でのサップ体験

産業部長 三高砲台跡は100年以上が経過しており、利活用策の検討を進めます。真道山森林公園キャンプ場はサイトの区画整備、老朽化した施設設備や音楽堂の改修を進め、利便性の向上をはかります。地域特産品販売所「えたじまーれ」は売り場や観光案内スペース、路地裏ガレージ、イベント広場等の整備を通じて、魅力を高める取り組みを進めます。

問 観光施設の整備について、歴史遺産の保全やキャンプ場の改修、地域特産品販売所の魅力向上を進める予定や構想はあるか。

市長 観光産業を力強く支え活躍できる意欲ある人材育成のため「がんばりすと応援事業補助金」等により起業や事業拡大を積極的に支援しています。



物価対策と防犯で暮らしを守るまちづくりを！

答 市民の声を踏まえ、きめ細やかな事業実施に努めていきます



市長 本市が実施してきた海上航路の維持や、農業・漁業の小規模事業者までを対象としたきめ細やかな支援は、地域の実情に合わせた本市独自の施策です。国においては、11月、物価高騰対策に係る補正予算を閣議決定し、臨時国会においてその内容が審議されるものと承知しています。今後、国の動向を注視しつつ、交付金制度の内容が分かまりましたら、市民の皆さまおよび事業者が必要とする支援策を速やかに実施できるように準備を進めます。

問 市独自の物価高騰対策について。

市長 国や県が公表する消費者物価指数等の経済指標を注視するとともに、市商工会、漁協等の団体や交通事業者等へのヒアリングを通じて実情の把握に努めています。

問 市はどのように把握しているのか。

市長 国や県が公表する消費者物価指数等の経済指標を注視するとともに、市商工会、漁協等の団体や交通事業者等へのヒアリングを通じて実情の把握に努めています。

問 物価高騰対策について

※臨時国会において12月に補正予算が可決されました。

市長 江田島警察署との連携をはかり、市内の港湾や交差点などに防犯カメラの設置を進めています。また、犯罪や事故などに備えて、市民の皆さまの要望により、期間を定めて臨時の防犯カメラを設置しています。助成制度については、今後、市民ニーズや国、県の補助制度の動向、また、他の市町の事例などを踏まえながら検討します。

問 安全安心のために、自宅や店舗への防犯カメラの助成制度の創設は可能か。

市長 江田島警察署との連携をはかり、市内の港湾や交差点などに防犯カメラの設置を進めています。また、犯罪や事故などに備えて、市民の皆さまの要望により、期間を定めて臨時の防犯カメラを設置しています。

問 本市の防犯カメラ設置状況は。


市長 江田島警察署との連携をはかり、市内の港湾や交差点などに防犯カメラの設置を進めています。また、犯罪や事故などに備えて、市民の皆さまの要望により、期間を定めて臨時の防犯カメラを設置しています。



上本 雄一郎

一斉清掃の持続可能性を高める取り組みを！

答 地域の実情に即した実施方法のあり方や活動実態調査の実施等について検討します



問 一斉清掃の持続可能性を高める取り組みについて

市長 一斉清掃は、合併後20年間、市民との協働による道路や水路等の公共用地の環境美化活動として継続して行われており、「美化」「協働」「地域活性化」の観点で市が誇れる活動であると認識しています。しかし、近年は高齢化に伴う体力的な衰えや、空き家や空き地の増加で河川の清掃まで手が回らないという意見が寄せられています。このような現状を踏まえ、持続可能な一斉清掃のあり方について検討を要する時期になっていくと考えます。各町公衆衛生推進協議会や自治会の協力のもと、地域の実情に即した実施方法のあり方や活動実態調査の実施等について検討します。

問 一斉清掃の持続可能性を高める取り組みについて

市長 一斉清掃の持続可能性を高めるため、活動実態に応じた補助金交付とするなど改善が必要では。

投票率向上に向けた取り組みの推進について

投票率となった。より投票に行きやすい環境を整備するため、「投票済証明書」の発行や、市内飲食店等での「選挙割」の導入に向けて取り組んではどうか。

選挙管理委員会事務局長 近年、地域の飲食店などに「投票済証明書」を提示するとサービスが受けられる、いわゆる「選挙割」の報道が増えてきました。しかし本市では、組織的な投票の強要につながるおそれがあることから、これまで「投票済証明書」の導入を見送っています。

「投票済証明書」や「選挙割」を既に導入している自治体のメリットやデメリット、投票率向上への効果を確認した上で、実現の可能性について検討します。

※来年度当初予算の編成に向けた取り組みの進捗状況についても質問しました。

投開票日	定数	投票率
令和7年10月5日	定数16	61.81%
令和3年10月3日	定数16	66.92%
平成29年10月1日	定数18	67.26%
平成25年10月6日	定数18	73.82%
平成21年10月4日	定数20	78.01%

議長日誌

議長の公務内容の一部をお知らせします。

その他は右記QRコードから→

11/17 全国過疎地域連盟第60回総会

総会に出席し、令和8年度の予算・施策に関する決議・要望を決定しました。



総会での様子

11/26 特別交付税要望（地方交付税）

土手市長と共に、地元選出国會議員、総務省、財務省を訪問し、要望活動を行いました。




総務省事務次官への要望活動の様子

配信中

江田島市議会では、令和6年12月より、常任委員会の録画映像を動画で配信しています。右記QRコードを読み取り、注意事項をご確認の上、YouTubeバナーをクリックしていただくと、動画配信サイト（YouTube）へ移行し、視聴できます。


QRコードの読み取りが困難な方は、**江田島市議会** **YouTube** で検索



長坂 実子

人口減少社会に対応した持続可能な都市構造の実現を！

答 都市拠点への「一極集中型」から、市内五つの地域拠点を基本とする「多極連携型」の都市構造を実現します



問 本市の人口は20年後には半減し約1万人と推計され、人口減少社会に対応した都市構造への転換が急がれる。新たな「都市計画マスタープラン案」は、従来の都市拠点を五つの地域拠点に分散させる都市構造へ転換する。方向性を変えた理由は。生活サービスや都市機能は持続可能か。

市長 今の都市拠点に人口や都市機能は集中しており、また、これまでに市民センターや交流プラザを整備したので、都市構造を見直し、五つのエリアごとに施策を検討し、公共交通の利便性、暮らしに必要なサービスを維持する都市構造の実現を目指します。

問 20年後には人口が半減し、単純に考えて税収は半減する。インフラや公共施設の維持管理の規模が今と同じならば行政サービスは著しく低下する。行政経営計画では、インフラ維持を選択と集中の方向性があり、矛盾するのでは。財政的見通しのある計画か。

土木建築部長 都市の将来像と土地利用の方針で、財政見直しは入れています。

問 高齢化率の上昇や単身保護や在宅福祉サービスの需要、交通弱者の増加が懸念される。医療・福祉・商業・行政サービスに近い生活環境を整備し、高齢者が住み替えできる選択肢が必要では。今すでにヘルパー事業が危機的な状況で、今後、居住が拡散した人口減少社会では、生活に密着した事業はより厳しくなる。

土木建築部長 住み慣れた場所暮らし続けられるよう関係部署や福祉法人と必要な施策・事業展開を検討します。


問 老朽化している図書館や学校プール、基幹公園は市民の教育・交流・健康づくりに重要な施設である。交流拠点として機能集約も視野に整備が必要では。

市長 既存施設の長寿命化を基本に、利便性向上や多世代交流の促進する機能集約も有効と考えます。財源確保や整備手法を総合的に検討します。

安西 翔平

大柿高校の魅力化と発信の取り組みは！

答 協議会・高校と連携しPR強化と受入環境の検討を進めます



問 大柿高校を志望する中学3年生の生徒数は。

教育長 志願者数等については、個人情報保護等の観点から、現時点での具体的な人数の公表は差し控えます。

問 大柿高等学校魅力化コーナーディネーターの具体的な活動方針および年間スケジュールは。

教育長 令和8年度からは、地域おこし協力隊制度を活用し、大柿高校魅力化コーナーディネーターを配置する予定です。PR資料の作成や市内外中学校へのPR活動などを中心に、大柿高等学校活性化地域協議会や高校と連携しながら具体化します。

問 県外から多数の生徒を受け入れる「地域みらい留学」の仕組みの実現に向けた高校への提言や連携の可能性は。

教育長 「地域みらい留学」の仕組みを利用する場合には、大柿高等学校の県外からの受け入れ人数を拡大していく必要があります。県外からの生徒募集、「地域みらい留学」との契約および県外PRの実施についておわりに

緊急性が高いと感じた課題を、教育・観光・採用状況の3項目8点にわたり質問した。特に大柿高校の魅力化については、江田島市立の高校であると言えるほどの覚悟を持って取り組んでほしい。

※インバウンドと職員の採用状況についても質問しました。

問 現在の寮定員（2名）に対し、市の空いている公営住宅等を活用して受入枠を拡大する検討は可能か。

教育長 市営住宅については、本来の入居対象者に支障が出ない範囲であれば、国の制度上、生徒用宿舎としての活用を検討することは可能です。ただし、一人暮らしに近い環境となるため、食事や生活管理、既存入居者との調整などの課題があり、実際の活用にあたっては慎重な検討が必要です。

産業厚生 常任委員会

各種産業や、道路や建物、下水道、他にも税金やゴミ問題など市民生活に係る事業や、子育てや介護など福祉に関する事務事業を担当します。

江田島市の特産品である牡蠣・オリーブ産業に対してどのように対応していくべきか？



総務文教 常任委員会

市役所の運営や、お金の管理、公共交通、防災・消防、教育、選挙や監査などに関する事務事業を担当します。

江田島市のさまざまな課題！調査していきます！



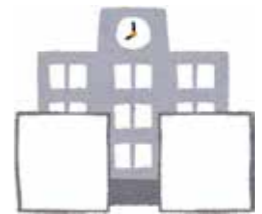
今後の調査について

委員の意見

- 教育環境の将来について
学校やプールなど教育施設の老朽化や安全面について、少子化を踏まえ、将来の教育環境のあり方を調べるべき。
- 大柿高校や学校配置について
高校の存続や活性化、学校の統廃合などについて、他自治体の事例も参考にしながら現状と課題を調査するべき。
- 行財政改革や市役所運営について
教育分野に限らず、市役所の運営や財政のあり方など、市の土台となる行財政分野についても調査が必要。
- 防災・危機管理などについて
防災や危機管理、消防など、市民の命と暮らしを守る分野についても継続的な調査が重要。

今後の進め方

各委員が調べたい内容を整理し、定例会後にタブレットを使って意見を出し合います。集まった意見を基に、次の委員会で話し合い、調査の内容を決めて行きます。



議会運営 委員会

議会運営委員会は、本会議や委員会が円滑に進むよう、定例会の日程や議案、一般質問の進め方などを調整するとともに、請願・陳情や市民懇談会、議員研修など議会活動全体を支える委員会です。

親しみのある開かれた議会へ向けて！



質の高い開かれた議会に向けて話し合いを行いました

- 市民懇談会(議会報告会)の充実
市民との対話を重視し、新たに4班体制を整備。地域や団体へ出向く対話型を基本とし、テーマは地域の実情や関心に応じて柔軟に対応する方針としました。
- 議員研修の実施
議会基本条例研修や財政研修など、全議員を対象とした研修を実施し、議会運営の質の向上をはかります。



市民懇談会の様子



タブレット研修の様子

オリーブについて

産業部からの報告



本市でオリーブ事業を開始してから15年が経過した本年度、収穫量が過去最高の16トンを超えました。オリーブ事業は黎明期から成熟期へと移行する段階に差し掛かっています。

一方で、これまで苗木の助成配布を行っていたものの、植栽状況の調査が行われておらず、実態が把握できていない状況でした。そこで、改めてオリーブの調査を行ったところ、定着したものが3割強にとどまることが判明しました。この全体調査を踏まえ、江田島市オリーブ振興計画(令和7年度～16年度)を策定しました。

委員会の意見

- オリーブ園の継承など効果的な事業を進めるために、市内のオリーブ園の正確な管理を求めらる。
- 生産者の高齢化を考えると、収穫体制を考える必要性がある。
- 生産技術の高い方による、営農指導が必要ではないか。
- オリーブに対する補助は、他の農業と比べて過剰ではないか。

養殖カキの問題について

新聞等でも報道されている、カキの大量死問題。国や県の対応も早く、本市においても緊急の補正予算を組み、12月19日に審議し可決しました。

委員会では、報道では不明な本市でのカキの大量死状況の調査を11月に求めていたため、12月12日に現段階の報告を受けました。

産業部からの報告

11月21日に各漁協に聞き取り調査を行いました。その時点では、6割から7割の大量死が確認できています。漁場によっては、それ以上に被害が拡大していることも確認しています。

引き続き、本市の被害状況について聞き取り等実施します。直近では、12月17日に江田島市漁業振興協議会を開催し、大量死に係る報告及び意見交換を行う予定です。

委員会の意見

各海域の状況を正確に把握して欲しいなど、今後、被害に遭われている方に対して有効な対策がとれるように、産業部に意見を伝えました。



都市計画マスタープラン(案)について

計画の概要

都市計画は、快適な都市生活や機能的な都市活動を確保するため、大切な役割を担っています。都市計画マスタープランは、こうした都市計画を実施する上で基本となるもので、将来ビジョンを明らかにし、基本的な方針を定めたいものです。

土木建築部の説明

人口減少や少子高齢化、さらにインフラの老朽化や財政状況の変化など、都市づくりを取り巻く環境は厳しさを増しています。今回の改定では、まちづくりの「基本的な方向性」を大きく転換したものになっていますので、案をもとに説明します。

※79ページにおよぶ計画案の説明

委員会の意見

各委員から都市機能(土地や交通など)から方向性に至るまでさまざまな意見が出ました。再度議論し、集約した意見を土木建築部に伝えます。



密着レポート 一般社団法人江田島市観光協会

今回は、昨年2月2日にオープンし1年経過している、地域特産品販売所・観光情報発信拠点施設「えたじまーれ」を訪問しました。オープンに合わせ移転し活性化をはかっている観光協会の方に観光振興推進の取り組みについて伺いました。

【インタビュー対象者】

原 千秋 事務局長

岩永 英樹 企画員

新田 保美 企画員

山田 京子 地域おこし協力隊

観光協会事務局員Q & A

Q：観光振興へ観光協会の役割は？

イベントの主催や助成、観光案内や情報発信など、観光振興を担う公益事業と、えたじまーれやECサイトなどの運営、独自体験メニューの実施など、自主財源確保の収益事業があります。この二つを担い、観光を通じ地域社会の持続的な発展と、魅力の向上を果たすことが役割だと考えています。



Q：観光協会に勤めた理由は？

スタッフは市内出身も移住者もあり、細かな理由はそれぞれ違いますが、これまで得た経験やスキルを江田島の観光振興のために生かしたい、貢献したいという思いは、みんな共通かもしれません。江田島が好きという愛着や島の良さを伝えたいという“思い”がダダ漏れするくらい、アツい広報活動やPR活動を行っていききたいですね。

Q：観光協会の今後の計画は？

公益性と収益性を両立し、3カ年計画を策定しました。特に安定かつ成長可能な財務基盤を構築するため、自主事業、受託事業、会員事業、オンライン販売事業という、四つの事業の実現を着実に実行していく考えです。

また、これらの計画を一過性に終わらせないためにも、今後は若い人材を育てていくことも欠かせないと思っています。



Q：観光協会の今一番のセールスポイントは？

特産品販売所「えたじまーれ」を運営していることです。ここには市内の旬野菜や果物、特産品・お土産品など、モノだけでなく、生産者や事業者、お客様が集う場所となり、ヒトやコト、情報が集まっているので、市内外の方から観光の拠点として注目されています。

インタビューを終えて

観光協会の方は、前職で企業経営、広告、営業等の経験があり、ホームページ・SNSの充実に意欲的です。また、通年での殻付きカキの販売、グルメイベントの開催等、新規事業の開拓にも積極的で、今後の観光振興に期待がもてると感じました。



次回の定例会は
2月12日（木）午前10時開会予定

※日程は変更となる場合があります。
詳細は、定例会が開催されるおおむね1週間前に
江田島市議会ホームページに掲載します。



議会傍聴メーター

令和7年12月までの累計 ▶▶▶

145

令和7年中に議会・委員会の傍聴に来られた方をカウントします。

議会広報特別委員会

委員長 美濃 英俊
委員 宮下 成美
委員 濱崎 眞琴

副委員長 筧本 語
委員 小野藤 訓
委員 安西 翔平

●発行／江田島市議会 ●編集／議会広報特別委員会 ●問い合わせ／江田島市議会事務局

〒737-2193 広島県江田島市江田島町中央1丁目1番1号 TEL (0823) 42-6310 FAX (0823) 42-6315